

日タイ経済連携協定 (EPA) 締結

～ 双方9割以上の貿易が自由化されるが、米は対象外

4月3日、東京において、安倍首相とスラユット・チュラノン・タイ王国首相との間で、経済上の連携に関する日本国とタイ王国との間の協定(以下、「日タイ経済連携協定(EPA)」)が署名された。シンガポール、メキシコ、マレーシア、フィリピン、チリに続く6番目の連携先である。早ければ10月に発効される。前日の2日には、米国・韓国の自由貿易協定(FTA)が合意に達した。何れの協定も日本、韓国の国内事情を反映し、コメは対象外となった。前者の日タイEPAでは、06年の日本の対タイ貿易額から試算すると、双方9割以上の貿易が自由化される。タイへの輸出額2兆6647億円の約97%が無税に、タイからの輸入額1兆9639億円の約92%が無税となる。農林水産物のタイからの輸入は3053億円で、日本はマンゴーやドリアンなどの熱帯果実やエビの関税を即時撤廃するほか、タイからの最大の輸入農産物である鶏肉や加工肉の関税を引き下げる。

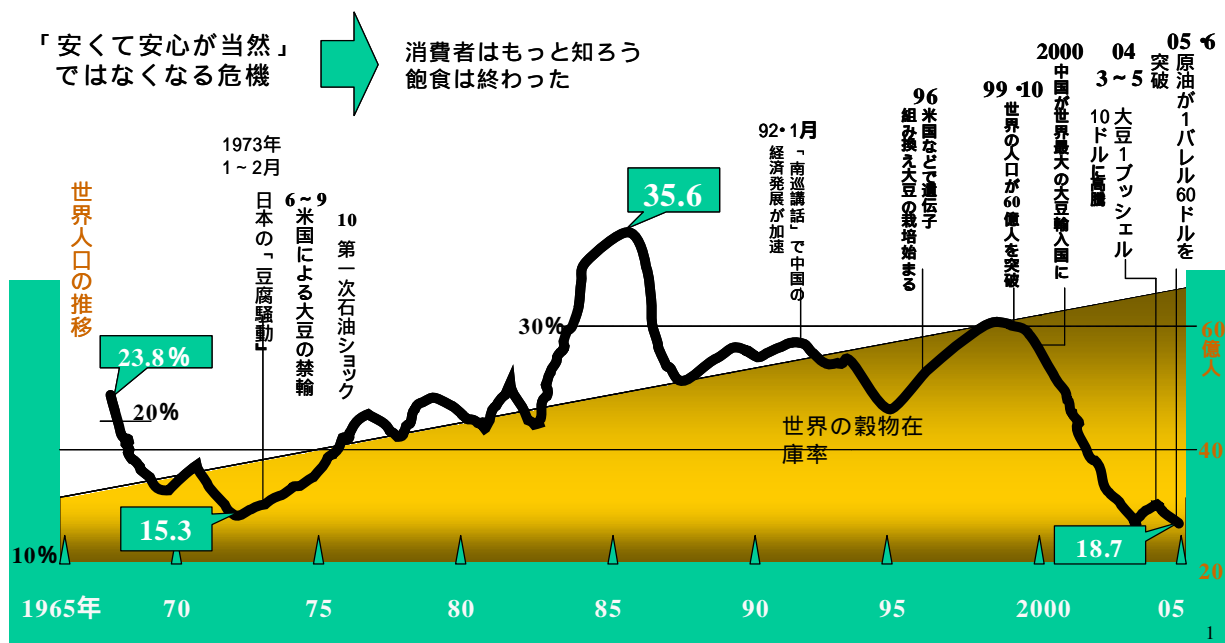
行き詰ったWTO交渉、G4ひそかに閣僚会議?

06年7月に交渉が中断した世界貿易機関(WTO)の多角的通商交渉で、G4等水面下で打開に向けた動きが、日本抜きで始まっている。カンクン会議では、農業分野で関税率の上限値を導入する案を否決されたが、今回はブラジルがまとめ役として動いているとの情報がある。2日には米韓自由貿易協定(FTA)交渉が妥結し、コメ以外の農業市場を開放して薄型テレビなどのゼロ関税を勝ち取った。6月末のTPA(米大統領が議会から一任された貿易促進権限)期限切れを迎え、急ピッチで交渉が動く気配である。(G4=米国、EU、ブラジル、インド)

日本の農業団体からの反発の強いオーストラリアとのEPA交渉が、今月下旬に始まる。農水省は、平成16年11月にアジア各国とのEPA交渉への方針を6つの重要ポイントで説明している。わが国食料輸入の安定化・多元化 安心・安全な食品の輸入の確保 ニッポン・ブランドの農林水産物・食品の

(次ページへ続く)

～ 世界の穀物在庫率 ～



輸出促進 わが国食品産業のビジネス環境の整備 アジアの農山漁村地域の貧困等の解消 地球環境の保全、資源の持続可能な利用。食料自給率40%の日本にとっては、安心・安全な食品輸入を確保しながら、食糧安保・環境保全の観点から、自国の農業生産を如何に守るかの舵取りが求められる。

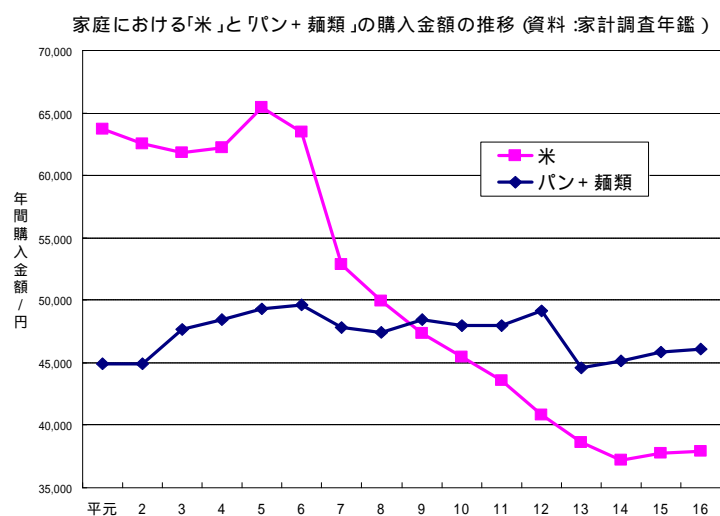
世界の食料需給の現状と見通し

アジアでのFPA・FPA交渉が本

格化する中、農水省は3月に「世界の食料需給の現状と見通し」を発表した。人口増・所得水準の向上に伴う需要量の増加、飼料用需要増、加えてバイオマス燃料等原料用の需要量の増加で、世界の在庫水準は06年末で16.4%まで落ち込み食料危機と言われた1970年代初めの水準まで低下した(前ページグラフ参照)。世界の米の需要量は1970年代に比べて約2倍増加し、生産量もそれに対応して増加しているが、中国が2000年以降、世界の半分を占めていた余剰在庫の取り崩しを行なった結果、05年末の在庫率は18.7%まで大きく下がった。

コメの多角的活用が求められる

先進国の需要の変化を見ると、食用比率は小麦で54%、トウモロコシで5%、大豆で2%弱、米で83%となっており、主食としての米の評価が高い反面、米の多角的な活用が今後求められる。今後の品目別の



価格見通しでは、現在、穀物や大豆などの農産物価格は強含みとなっているが、今後も、現状の水準、あるいはそれ以上の水準で推移すると報告している。米の世界相場(タイFOB価格)は00-04年の215ドル/トンから急騰しており2006-07年には300ドルに達し、更に上がる見通しとなっている。日本は米の生産に最も適した風土に拘わらず主食 1の座をパン・麺に奪われている(グラフ参照)。消費者の好む米作りなどで需要を維持すると共に、飼料用、エタノール用の用途開発など米増産への官民協力体制の構築が喫緊の課題である。

.....



「食と野菜ソムリエの日」大盛況!

前号でご案内した「食と野菜ソムリエの日」のイベントは好天気にも恵まれ、野菜・果物無料配布予定数を大幅に上回る来場者があり、大盛況であった。日本人の野菜の消費量は年々減少している。そんな中で野菜ソムリエが野菜のすばらしさや美味しさを伝えることで、たくさんの消費者が野菜の美味しさを知り、さまざま野菜・果物をたくさん食べる

きっかけとなる一日になったのではないだろうか。

日本人の約20%が悩まされているという現代病の代名詞、花粉症。スギ花粉のピークを過ぎた後に発症するのがヒノキ花粉症で6月一杯は注意が必要です。仕事も手につかなくなる花粉症。油断禁物です。

編集局長：小田原次洋 アシスタント：助川尚子